

広報

さかい



CONTENTS

- やってみよう! プラごみ分別 2
- 行政改革大綱の策定に向け、始動 4
- 市民の安全体制の確立を!
防災計画策定に向け、初会合 4
- 通学支援の均等に向け
検討委員会が立ち上がる 4
- 学校給食のあり方について
検討委員会が発足 4
- 『市民スポーツ祭』が開幕 5

どんなふうにもリサイクルされるの？

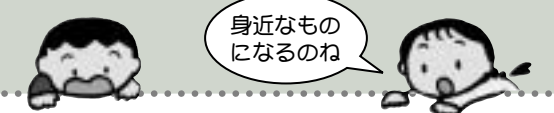
- ①ごみ収集所から市が収集
- ②一次処理施設で粉碎・過熱などの加工をし、ペレット状にする

★ペレットって、なあに？

分別されて出されたプラごみを、再製品化する過程で使いやすい状態にしたもので、言わば再生品の材料です。



- ③再製品化施設でリサイクル



プラ製容器包装の再生品にはこんなものがあります



プラごみ分別収集について、各支所ごとに説明会を行います。
説明会について、詳しくはこちらまで。
各総合支所市民課
三国 ☎82-8902
春江 ☎51-9403
坂井 ☎50-3062
本庁環境衛生課 ☎50-3032



来年4月から、毎月第2・第4水曜日に収集します。
プラごみ収集用の市指定袋

いつ収集するの？



プラスチック製容器包装の識別表示は、それを製造する事業者などに義務づけられています。このマークが分別の目印です。

どうやって見分けるの？



プラごみ分別って面倒じゃないの？

一つの品物を使うたびに、紙類やプラごみ・金属類などに分別するのは、確かにとても面倒なこと。
でも、このように分別することで、再生できるものが増え、資源の有効活用につながります。また、可燃ごみの焼却にかかる費用(市負担)も軽減されます。すでにプラごみ分別収集にに取り組んでいる丸岡町では、平成17年度に約160トンがリサ

皆さんのご協力をお願いします

リサイクルをうまく進めるためには、消費者である皆さんの協力が欠かせません。
来年4月、プラごみ分別収集スタート。循環型社会の実現に向けて、今から少しずつリサイクルを意識してみませんか。

イクルされました。市全体で実施すれば、「もやせるごみ」のうち年間400〜500トンがリサイクルできると見込んでいます。

プラスチック製容器包装

やってみよう！

プラごみ分別

来年4月から 市内全域で プラごみ収集スタート！

■ 問合先 ■ 環境衛生課 ☎50-3032

大量生産、大量消費、そして大量廃棄(使い捨て)…。私たちの暮らしの中からは、毎日当たり前のように「ごみ」(不要なもの)が出されます。でも、本当にそのすべてが「ごみ」なのでしょうか。

商品が入っていた袋や容器、包装用フィルムなどは、商品を取り出した後は不要になるものですが、回収してリサイクルすることで、新たな製品になることをご存じですか。

市では、現在の分別に加えて「プラスチック製容器包装(以下:プラごみ)」の分別収集を、来年4月から市内全域で実施することになりました(丸岡町は、すでに実施しています)。限りある資源を有効活用し、地球環境に優しいまちづくりを目指しましょう。

プラスチック製容器包装ってなあに？

「容器」とは商品を入れるもの(袋など)、「包装」とは商品を包むもの(フィルムなど)のことです。

「プラスチック製容器包装」とは、その中身を出したり、使ったりした後、不要になるプラスチック製の容器や包装のことを言います。
※ビデオテープやおもちゃ、ハンガーなど、商品そのものであるプラスチックは、プラスチック製容器包装ではありません。

どうしてプラごみ分別収集をしないといけないの？

「大量生産・大量消費・大量廃棄」の社会は、深刻なごみ問題を引き起こし、環境破壊の一因となっています。
ごみのリサイクルを推進するため、平成12年5月に「循環型社会形成推進基本法」が制定されました。限りある資源を有効活用する「循環型社会」への転換が求められています。

どんなものを収集するの？

袋・包装類



パン・菓子・インスタント食品・冷凍食品などの袋、衣料品・トイレットペーパーなどの袋、レジ袋など。生鮮食品などのラップ、たばこ・カップめんなどの包装用フィルム
★値札・シールなどは、はがす必要はありません
★あめ・お菓子の小袋も含まれます

ボトル類



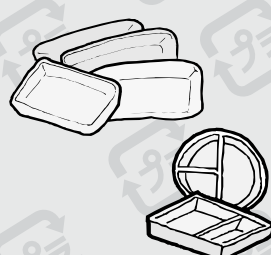
調味料・乳酸菌飲料・洗剤・シャンプー・リンス・ハンドクリームのなどの容器
★ペットボトルの回収は従来どおりです

パック・カップ類



カップめん・プリン・弁当・インスタント食品・惣菜などの容器、豆腐・卵・みそなどのパック

トレー類



果物・惣菜・生菓子・生鮮食品などのトレー

ネット類



ミカン・タマネギなどのネット、リンゴ・桃などを包んだ発泡スチロール製のネット

ふた類



ペットボトル・空きびん・入浴剤・洗剤などのプラスチック製のふた



▲廣瀬会長に諮問書を手渡す坂本市長

行政改革大綱策定に提言を行う「行政改革推進協議会」が発足。10月11日（水）、第1回会議が市多目的研修集会施設で開かれました。同日、委嘱式も行われ、委員15人に委嘱状を交付。また、坂本市長から会長の廣瀬弘毅（ひろせ ひろき）氏に諮問書が手渡されました。市では、行財政運営の適正化と合理化を実現するため、「最小の経費で最大の効果を挙げる」を基本方針に、平成19年度から5カ年間の行政改革大綱の策定を目指しています。

そこで、市民の代表者らで組織する同協議会と、助役を本部長に各部署局長などを本部長とする「市行政改革推進本部」を設置。計画的かつ着実に行政改革に取り組むため、市民と行政が一体となって、行政改革大綱作りを行っています。

行政改革大綱は、協議会で2月上旬までに大綱（案）が作られ、市長に答申され、その後、パブリックコメントを実施。さらに市民の意見を盛り込んだものを推進本部でまとめ、大綱が策定されます。大綱は3月議会に報告され、公表されることになっています。



▲あいさつする陶山治男会長

市通学支援問題検討委員会が10月5日（木）、市役所で開かれました。

同委員会は、各自治区長や各小・中学校のPTA代表ら20人で組織。市内の幼稚園と小・中学校の通園・通学の方法や支援内容などが自治区間で異なることから、スクールバスのあり方や補助基準の統一などを検討。平成19年10月ごろまでに、通学支援基準（計画）の作成を目指します。

初会議では、会長と副会長の選出や、各自治区の通学支援の現状と課題の報告が行われました。

市学校給食問題検討委員会の初会合が、10月4日（水）に市役所で開かれました。

同委員会は、一般公募者・学校関係者など17人で組織。初会合では、会長・副会長の選出や、学校給食の現状と課題の報告が行われました。

り方を検討。今後、検討会議や視察を重ね、平成19年8月をめどに市長に報告書を提出することになっています。



▲あいさつする前田武雄会長



▲委員を前にあいさつする坂本市長

自校式やセンター方式など、市内の各幼稚園や小・中学校で給食の実施体制や運営方法が違う現状を踏まえ、望ましい学校給食のあ

市は、市地域防災計画・市国民保護計画の策定に向け、市防災会議・市国民保護協議会の初会合を10月16日（月）に市役所で開きました。

市地域防災計画は、災害対策基本法に基づき、旧四町の策定内容を現状に合わせたものに一本化。さらに、農業災害予防計画や土砂災害・浸水防止計画なども新たに盛り込むことになっています。

市国民保護計画は、国民保護法に基づき、県国民保護計画を受けて市の実情にあつた体制整備の基準を掲げます。

同会議・協議会は、会長（市長）ほか、関係機関や公的事業者の代表者ら26人の委員で構成。両計画とも、県などと協議しながら検討し、平成19年3月に策定、公表されることになっています。



▲息のあったプレーを見せる選手たち



▶一瞬のすきも見せずに戦う選手たち

←10月9日（月）、三国運動公園テニス場でテニス大会を開催。ダブルスの試合に、男女合わせて33組66人が挑みました。さわやかな秋晴れのもと、あちこちのコートで快音を響かせていました。

↑10月15日（日）、坂井武道館で柔道大会を開催。中学生、一般など合わせて96人が出場し、力闘を繰り広げました。チームメートからけきが飛び交う中、技が決まるたびに拍手が沸き起こっていました。

スポーツで親睦と融和を！ 「市民スポーツ祭」が開幕



▲総合開会式で声高らかに選手宣誓する「ムコチャンズ」のメンバー



▲会場に響き渡るボールを打つ金属音と選手同士の掛け声

↑10月22日（日）、ソフトボール大会が丸岡運動公園グラウンドで開催されました。4チームが参加。トーナメント方式で争われて、手に汗握る熱戦が繰り広げられていました。

市民がスポーツを通して親睦と融和を図り、元気でいきいきとしたスポーツライフの実現を目指して、「第1回市民スポーツ祭」が幕開けしました。

10月9日（月）、三国体育館で開かれた総合開会式には、当日のイベントと合わせて約1000人が参加しました。約1カ月間にわたり、市内一円で30の競技・教室・レクリエーションが行われ、市民がさわやかな汗を流し、交流を深めています。

↓10月22日（日）、ボウリング大会が春江町の福井空港ボウルで開催されました。33人が参加し、1ピンを争う戦いを展開。また、教室も開講され、基本的なルールなどを学んでいました。



▲集中力を切らず、優勝を目指す参加者たち

武者行列や総踊りに
市民集う

第38回丸岡古城まつりが10月8日(日)に開催されました。丸岡城下を舞台に、五万石パレードや総踊り、四町芸能交流などの催しが行われ、多くの人でにぎわいました。五万石パレードでは、丸岡城主に扮した坂本市長ら8人を先頭に、子供大名行列や奴などの勇壮な行列が、城下町を練り歩き、観光客らを魅了していました。祭りが最高潮となった夕暮れ時、総踊りが行われました。本町・谷町通り約750mには、約3000人の踊りの波がで、市内外の人が交流の輪を広げていました。



▲「丸岡音頭」や「ばんば踊り(延岡市)」など、熱気に満ちた総踊り



▲職場や地域の仲間同士で、参加



▲「丸岡音頭新バージョン」で、気分は最高!



▲そろいの法被で歩く奴たち



▲凛として



▲粋に決めて



▲それぞれそれ、それぞれそれ!



▲「豆絞り娘」の笑顔はじける



▲市内外のヨサコイチームも参加



▲小学生チームも、そろいの衣装で



▲独特のメイクや衣装で、個性をアピール



▲終盤は、ヨサコイパワーさく裂!



▲時代絵巻さながらの勇壮な行列

敬老会を開催——いつまでも元気で——

長寿を祝って、坂井町と三国町で敬老会が行われました。75歳以上のお年寄りが集い、楽しいひとときを過ごしました。



▲子供たちのかわいさに、思わず見入るお年寄り(坂井町)

坂井町は、10月5日(木)に坂井体育館で開催。670人が出席し、ステージ発表や歌謡ショーなどを楽しみました。大関保育園5歳児のヨサコイや組み体操、るんびに保育園5歳児の太鼓演奏が元氣いっぱい披露されると、お年寄りたちは盛んに拍手を送っていました。

三国町は、10月14日(土)に三国体育館で開催。1073人が出席。敬老作文発表や雄島幼稚園ステージ発表、歌謡ショーなどが行われました。敬老作文発表では、加戸小学校6年の慈道希(きみちのぞ)さんが朗読。ひいおばあちゃんへの優しい心を表した作文に、会場からは大きな拍手が沸き起こっていました。



▲敬老作文発表に耳を傾けるお年寄り(三国町)



シプロ化成から寄付



▲寄付金を手渡す白石社長

シプロ化成株式会社会社(本部三国町米納津)から10月27日(金)、150万円を寄付していただきました。同社は、創業40周年を記念し、福井工場のある地元への感謝の気持ちから寄付を思い立ち、同日、白石泰章代表取締役社長

電設協会が清掃奉仕市電設協会(石谷清治会長・18社)が10月31日(火)、坂井町内の公園8カ所、水銀灯の点検や外灯清掃などに汗を流しました。



▲ナイター照明を清掃する協会員



▲一番の盛り上がりを見せた綱引き

10月1日(日)に、第25回三国町民体育祭が三国運動公園陸上競技場で開催されました。午後はあいにくの雨に見舞われましたが、午前中に5尺玉リレーや10人11脚、綱引きなどが行われ、参加した12支部約4000人が、スポーツを通して親睦を深めました。

第9回丸岡自治区スポーツ・レクリエーション祭が10月1日(日)に盛大に開かれました。ソフトバレーボールやキーンボールなど6種目がふれあい広場ほか各会場で行われ、約800人が参加。共に汗を流しながら、交流を深めていました。



▲世代を超えて交流を深めるグラウンド・ゴルフ



▲表彰状を手にする柚木会長

は、昭和38年8月に結成。

三国地区沿岸警備協力会が
警察本部民間功労者(団体)表彰を受賞

三国地区沿岸警備協力会(柚木進一(ゆきしんいち)会長・50人)が10月25日(水)、平成18年県警察本部民間功労者(団体)表彰を受賞しました。

以来、会員による海岸線のパトロール活動を中心に、看板の設置やチラシの配布など、啓蒙・啓発活動を実施。本県海岸線からの密出入国の防止や国際テロ対策などに多大な功績を挙げました。同日、県警察本部で表彰式が行われ、柚木会長に表彰状が贈られました。

10.15



体操や料理など、楽しみながら健康Up!

健康の大切さを実感してもらおうと、坂井健康センターで「元気しあわせフェスタ」が開催され、親子など多くの人が訪れました。

インストラクターによる親子フィットネス教室では、ボールを使った簡単な体操などが紹介され、親子の触れ合いを楽しみながら体を動かしていました。また、親子料理教室では「旬の野菜たっぷりピザ」「サツマイモのスープ」を作り、参加した親子は秋の味覚を満喫していました。

食べて 見て 触れて 多彩に秋を満喫

“旬”な秋を楽しんでもらおうと、ゆりの里公園で「秋感! ゆりの里」が開かれました。サツマイモがたっぷり入った大鍋の振る舞いや、ユリ球根の植え方講座など多彩な催しがあり、多くの人でにぎわいました。

寄せ植えの展示コーナーには、コンテストの応募作品がズラリ。秋の草花の組み合わせを工夫したり、籠を鉢代わりに使ったりと、個性豊かに仕上げられ、訪れた人たちの目を楽しませていました。

10.21-22



個人の人権を尊重して 男女共同参画社会を!

市男女共同参画イベント「あなたに逢い、みとめあい・ささえあい、くらしに愛」がハートピア春江で開かれました。「ありがとうメッセージ」の朗読や講演会などが行われ、約300人が来場しました。

講演会では、作家・中山千夏さんが「ひとりひとりひと」と題して、講話。一人一人がそれぞれの人権を尊重することが大事などと、分かりやすい事例を交えながら男女共同参画を訴えていました。

10.27



「今川節の部屋」オープン 由縁の品々を展示

郷土の偉大な作曲家・今川節が残した直筆の楽譜などを展示した「今川節の部屋」が、まるおか図書館内に開設。オープニングセレモニーが行われました。

今川節は、丸岡町出身。25歳の短い生涯で、代表曲「ペチカ」など約250曲を作曲した音楽家です。

部屋では、遺品や作曲原稿などが公開されています。また、節の美しいメロディーも流れ、純粋でぬくもりのある「節の世界」を感じることができます。



10.3



家にこもりがちな高齢者は、筋トレに来て!

介護予防事業施設「いきいきサロンセンターあい愛」が三国町楽円に完成し、竣工式が行われました。

同施設は、市社会福祉協議会が設立。「できる限り要介護状態にならない」ようにと、『予防』に力を注ぎ、筋力トレーニング機器を設置しています。要支援1・2の高齢者や虚弱な高齢者などが利用でき、筋力維持や強化、レクリエーション、仲間との交流などができます。

手話で応急手当を学ぶ

聴覚障害者が手話通訳を介して学ぶ救急講習会が、高棕公民館で行われました。同講座は、「かすみ手話サークル」(栗田浩美代表)が、万一来備えて正しい知識や技術を身につけたいと、嶺北丸岡消防署に依頼して開催。聴覚障害者9人が受講しました。

嶺北消防組合では初めての試みとあって同署では、文字での説明や人工呼吸でどのくらい胸が膨らむかなど、目でわかるよう指導していました。

10.10



10.11



地域の安全安心を守れ! 一斉防犯パトロールへ出動

安全安心まちづくり推進旬間(10月11日~20日)の県下一斉統一行動日に、市防犯隊(荒野文男隊長)が全支隊一斉で防犯パトロールを行いました。

全体出発式が市役所本庁舎前駐車場で開かれ、荒野隊長が「青色回転灯を十分に生かしながら、パトロールをしてください」と訓示を述べました。

各支隊は、車両防犯診断などを中心に防犯パトロールを行い、地域の安全を守るため目を光らせました。

大正9年生まれの現役電車、三国港駅にお目見え

「鉄道の日」にちなみ、「三国港駅と親しむフェスタ」がえちぜん鉄道三国港駅で開催されました。日本最古の電気機関車「テキ6型6号」が展示され、鉄道ファンや家族連れなどでにぎわいました。

同車両は、木材や石炭の輸送用として主に昭和20年代に活躍したもの。訪れた人たちは、黒々とした車体を熱心に撮影したり、ほのかに油臭のする車内に乗り込んで、窓からの眺めを楽しんだりしていました。

10.14



目指せ！全国大会出場



春江男子ミニバスケットボール

メンバー 33人
代表 十佐近 俊則さん（春江町境上町）
コメント 「11月に行われる優勝大会でベスト8入りを果たし、その上位8チームで争われる最終予選で優勝して、全国出場を目指します。応援してください」

10人以上が一試合に出なければならぬルールを持つ競技。だからこそ、チーム力が問われると、選手それぞれが全力でプレーし、勝利を目指している。前から積極的に守るなど、とにかく走ることがチームカラー。それが「春江男子ミニバスケットボール」だ。

同チームは、新人戦で初優勝し、念願の県大会制覇を成し遂げた。さらに、夏に行われた県強化大会も優勝。県内の強豪チーム以上にさらに練習を重ね、県大会連覇に向けて励んでいる。キャプテンの高山典也さん（春江小6年）は「夏はライバルに負けない練習をしてきた。これからももっと練習して全国大会出場を

目指したい」と目を輝かせる。

身長175cmの大型センター・藤田崇悟さん（福井大学付属小6年）は「4回行われる県大会をすべて優勝したい」と、自信に満ちた表情で話す。

監督の十佐近さんは「少ない時間だが、めりはりをつけて練習している。全国大会を目指して頑張っている」と意気込みを話す。

全国大会出場が掛かった大事な公式戦の一つ「優勝大会」に向け、練習に励むメンバーたち。初の全国大会出場を目指して意気込む、やる気に満ちたグループだ。



▶試合での状況を考えながら練習に励んでいるメンバー

From 市長

合併から半年、新しいまちづくりに向け、着々と



市長定例記者会見が10月4日（水）に市多目的研修集会施設で開かれました。会見で、坂本市長は次のように述べました。

諸施策を推進するため検討委員会などを発足

市では、総合計画の策定準備に取り掛かることも、学校給食問題検討委員会、通学支援問題検討委員会、行政改革推進協議会、防災会議・国民保護協議会などを立ち上げ、新しいまちづくりに向けて本格的に動き出しました。

市民憲章と市の花・木・鳥を制定

市の理念や市民の行動規範となる「市民憲章」と、市のシンボルとなる「市の花」「市の木」「市の鳥」を制定します。

企業誘致を積極的により、市では、企業誘致活動を積極的に推進するため、企業立地に対する優遇制度を大幅に強化しました。

改正の主な内容は、市内の工業団地、工場適地などを、企業の優先誘致地域として位置付け、優先誘致地域に新たに進出する企業に対して、最高で5億円の助成金を交付。また、本市の交通の優位性を生かすため、企業誘致の対象業種に物流業を新たに追加しました。

広く市民の意見を反映するため、「市民憲章で使用する言葉・キーワード」や「市の花・木・鳥を、一般公募。また、市民による「市民憲章等検討委員会」を設置し、来年3月制定を目指して検討していきます。

みんなの掲示板

海が見える丘のホテルでコンサート THE SONATINE・2006

指揮者・小松長生とピアニスト・高木裕美が創り出すコンサートが今年も盛大に開かれます。ソプラノ歌手・江原陽子さんがゲスト出演します。（今回は小松長生映像出演）

とき 12月10日（日）14:00開演
ところ 三国観光ホテル
チケット 大人 3,000円
中学生以下 1,500円
問合先 ザ・ソナチネ2006IN
みくに実行委員会事務局
松崎 ☎82-0141

いねす絵手紙教室作品展

いねすで開かれている「絵手紙教室」の講師（白崎昌彦・リユ子夫妻）と受講生の季節感や思いやりのある作品を展示。入場は無料。風情豊かな作品をご覧ください。

とき 11月10日（金）～19日（日）10:00～17:00
※11月13日（月）は休館
ところ いねす 情報ロビー



▲昨年の会場展示風景
問合先 いねす ☎72-7600

三国シンフォニックウインズメンバーを募集

三国町を拠点に活動している管楽アンサンブルです。現在、私たちと共に演奏してくれる仲間を募集しています。

管楽器、打楽器の経験者から純粋に音楽に興味のある人、楽しく合奏したいという人は、ぜひ一度お問い合わせください。

問合先 三国シンフォニックウインズ 山内
☎82-2665
✉mikuni-sw@po5.nsk.ne.jp
http://www5.nsk.ne.jp/~mikuni-sw/

いきいき健康体操教室参加者を募集

日ごろの運動不足、ストレス解消、成人病の予防に簡単なストレッチ体操を試してみませんか。

老若男女は問いません。ぜひ、ご参加ください。

とき 毎週木曜日（月4回）19:30～21:00
ところ 城のまち会館（丸岡町霞町1丁目13-1）
申込・問合先 橋向 ☎090-1390-0257



11月のハッピーバースデー





今月の表紙

いざ！出陣じゃあ～

丸岡古城まつりが開催され、歴代城主に扮した武者たちによる出陣式の一場面。「打って、勝って、喜ぶ」という縁起を担ぎ、打ちアワビ、勝ちグリ、昆布を用意し酒を飲み、出陣の儀式が再現された。(丸岡城天守閣広場にて)



くらしのガイド

市文化協会・市民劇団「虹の会」主催

みくに子どもミュージカル

「お地蔵さま」を公演

「夢」「希望」をテーマに、市内小学生40人がミュージカルをします。ぜひご来場ください。

と き 11月26日(日)

昼の部 13:30開演

夜の部 18:30開演

ところ 三国社会福祉センター

と き 12月17日(日)

13:30開演

ところ ハートピア春江

チケット 大人999円、小人800円

発売所 みくに文化未来館、

ハートピア春江、イー

ザ、アミ、三國湊座

問合せ 子ども劇場実行委員会

☎090-8704-7063

市民郷土史講座

継体大王について 学びませんか？

本市に縁のある継体大王をテーマに、滋賀県高島市教育委員会の白井忠雄さんを招き、開講します。

入場無料で、申込不要です。この機会に、郷土の歴史を知ってください。

「継体大王とその時代」

と き 11月25日(土)

13:30～

ところ ハートピア春江

2階 YURI情報室

「近江高島から見た継体大王」

と き 12月9日(土)

13:30～

ところ 霞の郷 多目的ホール

※講座はそれぞれ受講できます

問合せ 生涯学習課 ☎50-3162

「見てふれよう 里山の自然」 里山・環境フォーラム2006

入場
無料

森と里を結ぶ雑木林・里山は、人の手で育む自然です。今一度、考えてみませんか。

参加者全員に記念品贈呈。先着100人に粗品進呈のWチャンス。ぜひご参加ください。

と き 11月26日(日) 13:00～16:30

ところ みくに文化未来館

内 容 ○基調報告「今、里山が危ない！」

報告：エコネイチャー・彩みくに

○活動発表 長畝小学校、エコクラブみくにっ子

○パネルディスカッション

コーディネーター：鮎田彩子氏

パネラー：平山亜希子氏、小牧紀子氏、大久保嘉雄氏、
中田敏博氏



里山展を同時開催

と き 11月18日(土)～26日(日)

主 催 エコネイチャー・彩みくに、坂井市

問合せ エコネイチャー・彩みくに事務局 ☎81-2890

三国総合支所市民課 ☎82-8902



ご利用ください！

「ハーツきっずはるえ」

「すみずみ子育てサポート事業」と「つどいの広場事業」を「ハーツきっずはるえ」に委託して行っています。気軽にご利用ください。

実施施設 ハーツきっずはるえ(春江町随応寺25-1)

お知らせ

すみずみ子育てサポート事業

子育て家庭における経済的・精神的負担を軽減するため、児童を一時的に預かります。

対 象 1～3歳程度の子供

(4歳の誕生日まで)

利用日 月～土曜日

時 間 8:30～17:30

※祝日、お盆、ゴール

デンウィーク、年末

年始は休み

料 金 1時間400円(3歳未満

の第3子以降は無料)

登録料 1,000円

申 込 利用3日前までに連絡

問合せ ハーツきっずはるえ ☎0120-453-415

つどいの広場事業

子育てへの負担感を緩和し、安心して子育てができるよう、幼児を持つ親とその子供が気軽に集い、交流し、育児相談などを行う場を設けています。

対 象 3歳程度までの親子

利用日 月～土曜日

時 間 10:00～16:00

※現在、日曜日10:00～16:00も実施しています

休 日 火・金曜日の午前中、

祝日、お盆、ゴールデ

ンウィーク、年末年始

料 金 無 料

平成19年成人式のご案内

問合せ 生涯学習課

☎50-3162

新成人の皆さんの門出を祝し、成人式を開催します。

と き 平成19年1月7日(日)

受付 12:30～13:20

式典 13:30～

アトラクション

14:15～15:00ごろ

ところ ハートピア春江

・大ホール満席の場合、小ホールに入場していただきます。

受け付け時、町ごとに先着順で入場整理券を配布します。

・小ホールでは、大ホールの模様をスクリーン上映します。

対 象 昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人

○本市に住民票のある対象者に、11月上旬に案内ハガキを郵送

○市外へ住民票を移した人で、本市の成人式へ出席を希望する人は、11月24日(金)までに上記へ連絡してください

ご注意を！ 旧三国町・旧坂井町では、連絡の有無にかかわらず、町外へ住民票を移した人すべてに、式の案内をしていましたが、今回から連絡のあった人にのみ、案内を送付しますので、ご了承ください。

「特定疾患特別助成金」の 申請を受け付けます

治療が困難な特定疾患の人に特別助成金を支給しています。

今年度から対象者の範囲に、本人および世帯の課税状況による要件が設定されましたので、ご確認ください。

対 象 者

・市内に引き続き1年以上住所を有している

・特定疾患(45疾患)に認定され、治療のために6カ月以上入院または通院している

・市民税の非課税世帯または均等割世帯

※分からない場合は、窓口へ

助 成 金 対象者一人につき

30,000円

申請に必要なもの

①印鑑

②証明書(特定疾患受給者証の写しなど)

③振込口座がわかるもの

申請窓口 各総合支所福祉課

問 合 先 社会福祉課 ☎50-3041

腸管出血性大腸菌に注意！ (O157など)

ベロ毒素を産生する病原性大腸菌の感染で、水様性下痢・腹痛・血便、発熱などの症状や、

溶血性尿毒症症候群(HUS)という重篤な症状(感染者の約10%に発症)が現れる感染症です。

症状が現れたらまず、医療機関へ。下痢止め薬の種類によっ

ては、かえって症状を悪化させることがあるので注意が必要です。

＜予防方法＞

・調理や食事の前には、十分に手を洗いましょう。

・調理器具は食品ごとにこまめに洗い、熱湯をかけましょう。

・肉類を扱ったときは念入りに。

・生野菜は流水でよく洗い、加熱する食品は十分に加熱(中心部を75℃で1分間以上)

・焼肉は、生肉専用のはしを用いるなど、はしを使い分けし、よく焼いて食べましょう。

問合せ 坂井健康福祉センター

福祉保健課 ☎73-0609

警察相談 かけて安心 #9110

警察では犯罪などによる被害を未然防止に関する相談、その他市民の安全と平穏についての相談を受けています。

※緊急事件・事故以外の相談は「#9110」をご利用ください。携帯電話、PHSからも利用可。

問合せ 坂井警察署 ☎66-0110

坂井西警察署 ☎82-0110

日本司法支援センター 「法テラス」

法的トラブルを解決するのにどのような方法があるのか分からない、どこに相談すればよいのか分からない、といったときは、法テラスまでお気軽にお電話ください。

法テラス ☎0570-078374

犯罪被害者相談 ☎0570-079714

法テラスホームページ

☎http://www.houterasu.or.jp

問合せ 日本司法支援センター

福井地方事務所

☎050-3383-5475

古い電話帳を回収します

回収期間 11月7日(火)

～27日(月)

回収は、配達員が新しい電話帳をお届けの際、不要な電話帳がありましたら渡してください。

渡せなかった場合は、下記まで。改めて回収に伺います。

問合せ タウンページセンタ

☎0120-506-309

(月～金 9:00～20:00、

土、祝 9:00～17:00

※日、年末・年始は除く)

市のすがた（10月1日現在）

人 口 **95,331**人(+26人)
 男 46,162人(+23人)
 女 49,169人(+ 3人)
 世帯数 29,000戸(+50戸)
 ※（ ）内は前月比



募集

平成18年度

三国病院職員採用試験

区 分	助 産 師	看 護 師
採用人員	1 人	若 干 名
受験資格	免許取得者または免許取得見込みの人	看護師・准看護師の免許取得者、または免許取得見込みの人
試 験	と き 12月中旬※詳細は、直接受験者に通知 ところ 三国病院 内 容 専門試験・作文試験・口述試験	
発 表	1月中旬に市役所に掲示し、受験者に通知	
手 続 き	申込用紙は、三国病院事務局で交付します。郵便で申込用紙を請求する場合、封筒の表に『職員採用試験申込用紙』と朱書きし、120円分の切手を同封してください	
受付期間	11月10日(金)～30日(木)8:30～17:00(土・日曜日を除く) ※郵送の場合は11月30日(木)の消印有効	

申込・問合先 三国病院事務局 ☎82-0480 〒913-8611 三国町中央一丁目2-34

三国運動公園屋内温水プール 臨時職員を募集

採用人員 1人
 採用条件 健康で水泳を得意とし、採用期間後の4月1日以降も勤務可能な人
 職務内容 プール監視・受付・指導
 勤務時間 火～土曜日13:00～21:00
 日曜日・祝日10:00～18:00
 月・木曜日は休み
 手 当 月額136,200円
 (通勤手当あり)
 採用期間 平成19年1月1日(月)～3月31日(土)
 ※勤務は1月5日(金)から
 手 続 き 履歴書を下記まで提出してください
 受付期間 11月10日(金)～30日(木)
 面 接 12月中旬。後日、申込者に通知します
 申込・問合先
 スポーツ課 ☎50-3163
 三国運動公園管理事務所 ☎82-5580

自衛官募集のご案内 ＜自衛隊生徒＞

応募資格	平成19年4月1日現在、15歳から17歳未満の男子で中学校卒業者(見込み含む)
試験	1次 平成19年1月13日(土) 内容 筆記試験、作文
受付期間	平成19年1月9日(火)まで

＜2等陸海空士＞

応募資格	平成19年3月1日現在、18歳から27歳未満の男子
試験	と き 11月25日(土) 内 容 筆記試験、口述試験、身体検査、適性検査
受付期間	11月24日(金)まで

申込・問合先
 自衛隊福井募集案内所 ☎24-3702

健康づくり自主グループ 会員を募集!

自分にあった内容で、たくさんの仲間や指導者と一緒に、健康づくりをしませんか。
 最初はお試し期間とし、気軽にご参加ください。

グループ名	活動日	問合先
健康体操の会 (生命の貯蓄体操)	毎週 水曜日	坂井 総合支所 坂井健康センター ☎50-3067
はつらつミセスの会 (健康学習)	第1 火曜日	
るんるんダンベルの会 (ダンベル・軽スポーツ)	第2・4 月曜日	
筋力アップの会 (ボール・チューブ体操)	第1・3 木曜日	
シャルウィダンスの会 (社交ダンス)	毎週 火曜日	春江 総合支所 福祉課 ☎51-9404
イシャイラズの会 (野菜・薬草作り)	第1・3 火曜日	
ウォーキングクラブ	毎週金曜日	

まだまだ募集中 地球温暖化ストップ県民運動 「LOVE・アース・ふくい」

「わが家のエコ宣言」「わが社のエコ宣言」をして、地球にやさしいエコ活動に取り組む家族や事業所を募ります。
 取組内容 節電、節水などの身近な省エネ活動
 応募方法 坂井健康福祉センターや各総合支所福祉課にある用紙を郵送かFAX。ホームページから登録可
 問 合 先 県環境政策課 ☎20-0302
<http://www.stopondanka-fukui.jp>

市営住宅の入居者を募集

資 格 ・住宅に困窮している
 ・収入の基準に該当する
 ・税の滞納がない
 ・市在住の連帯保証人が必要 など
 締 切 11月22日(水)までに、市営住宅入居申込書や必要書類を添えて、各総合支所土木課へ申し込んでください。申込多数の場合は抽選

所在地と団地名	部 屋	家 賃
三国	新緑ヶ丘 1号棟(1階)2DK 高齢者対応	18,300円～
	三国東 2号棟(4階)3DK	18,800円～
春江	江留上 改良 1号棟(3階)2K	8,200円
	2号棟(2階)2K	8,200円
坂井	朝日 2号棟(3階)3DK	50,000円～

※家賃は、世帯の収入に応じて決定します
 問合先 詳しくは、団地所在地の各総合支所土木課へ
 申込先 各総合支所土木課
 三国 ☎82-8905 丸岡 ☎68-0807
 春江 ☎51-9406 坂井 ☎50-3065
 本庁建設課 ☎50-3051

開催

と き 11月26日(日)13:00～15:50
 内 容 《表彰式(13:10～)》
 市民運動実践者・団体表彰、第1回坂井市花壇コンクール表彰、青少年育成坂井市民会議表彰、第30回福井県子ども会広報活動コンクール表彰

「県・市町共同利用電子申請・施設予約システム」の愛称投票

県と市町は共同で、平成19年3月から各種申請・施設予約をインターネットを通じて受け付ける電子申請システムの構築を進めています。
 親しみやすいサービスとするため、愛称を皆さんの投票で決めます。奮ってご応募ください。

愛 称 候 補	1 e-The ふくい 申請ネット
	2 やってみネットふくい
	3 いいねっとふくい
	4 (ふくいさんちの) しんせい君とよやくちゃん
	5 デジタル窓口 ぼやぼや@ふくい
	6 ふく e 窓口
	7 ふくいでんしん君
	8 ふくい電子自治体システム 「またきてネット」
	9 越前若狭電子奉行
	10 申請窓口eふくい
	11 電子申請窓口/ふく e-ねっと
	12 福 e-申請・予約システム
	13 まどぐち ふくい

投票方法 下記からアクセスし、投票してください
<http://info.pref.fukui.jp/jouhou/naming.html>
 投票期間 12月15日(金)まで
 問 合 先 県情報政策課 ☎20-0270

坂井市 ふるさとづくり推進大会

よりいっそう豊かで明るく、住みたくなるまちづくりを目指して開催します。
 参加料は無料。どなたでも参加できます。事前申込は不要ですので、当日会場へお越しください。

と き 11月26日(日)13:00～15:50
 ところ いねす 交流ホール
 《記念講演(14:00～)》
 演 題 「食べることは生きること」～食からはじまるまちづくり～
 講 師 坂本 廣子 氏
 問合先 生涯学習課 ☎50-3162

笑顔いっぱいいぎぎフェア

たくさんの皆さんのご来場をお待ちしています。
 と き 11月19日(日) 10:00～15:00
 ところ 坂井体育館
 内 容 ・式典 ・ふくしバザー
 ・坂井中吹奏楽部のミニ演奏会や鬼辺太鼓
 ・各福祉関係団体による食べ物の出店
 車いすやアロママッサーなど、さまざまな体験ができます。
 問合先 市社会福祉協議会 さかい支部 ☎67-0640

丸岡町地域活動連絡協議会主催 丸岡町母親クラブ 「わくわく秋のお祭りひろば」

各幼稚園で行われた「夏祭り」が集結。ぜひ、親子で遊びに来てください。
 スタンプラリーで、参加賞をゲットしよう。参加費無料。
 と き 11月25日(土) 10:00～12:00
 ところ 丸岡体育館
 内 容 16クラブの模擬店やYOSAKOI・太鼓など
 問合先 丸岡総合支所福祉課 ☎68-0805

福井商業高校北野尚文監督 講演会を開催

入場無料。ご参加ください。
 と き 11月21日(火) 19:00～21:00
 ところ みくに文化未来館
 テーマ 「指導者の心構えと若者の気質について」
 問合先 (社)三国・芦原・金津青年会議所事務局 ☎82-1053

文化財探訪



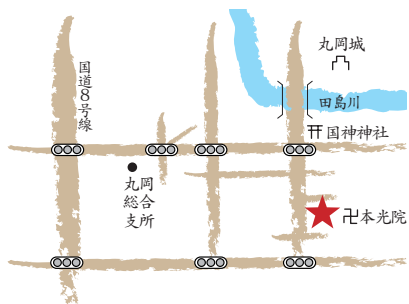
本多家歴代墓所

徳川家康の功臣・本多作左衛門重次が陣中から妻へあてた手紙「一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな 馬肥やせ」。文中のお仙とは、後の丸岡藩主・本多成重のこと。本多家は、重能、重昭、重益と続き、丸岡城郭を完成するなど、四代にわたって丸岡藩を治めた。

その本多家歴代墓所がある丸岡町巽町3丁目の本光院を巡った。

本多家の菩提寺・本光院の住職、鈴木時英さん（63歳・丸岡町東組）は「向かって右から重次、成重、重能、重昭と並んでいる」と墓を案内してくれた。「重能が成重を安置するため墓を建て、祖父の重次の墓も建立した」など、いろいろ説明してくれた。

また、本光院には、本多家に仕えた家臣の墓もある。先祖が本多家の忠臣として奉行をしていたという、中出三男さん（72歳・丸岡町与河）は「大河ドラマなどで本多作左衛門重次が登場すると、先祖も一緒に活躍したのではと、誇りに思っている」と、笏谷石でできた立派な五輪塔を眺めながら、話してくれた。

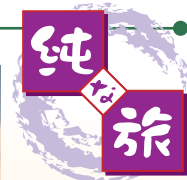


編集室



『名残りの漁』

（丸岡町東二ツ屋地先）



今年のアコ漁ももうすぐ終わり。夜が明けきる前の深い静寂の中 今年最後の漁にでる。雄大な川が今年も与えてくれた豊かな恵みに感謝しながらー。

▼秋と言えば、「スポーツの秋」とばかりに、10月はスポーツイベントが目白押し。そして、11月は、文化イベントが満載。歌舞伎、英語劇、ミュージカル…。今月は、「芸術の秋」を満喫してみては。（嘉）

▼早朝の投網漁を撮ろうと、川に入って待つこと1時間。寒さの中で見たアコの生命力と神秘的な夜明けに感動！（純）

